

科 目 名	就労支援サービス					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	滝 口 真						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	1. 相談援助活動において必要となる各種の就労支援制度について理解する。 2. 就労支援に係る組織、団体及び専門職について理解する。 3. 就労支援分野との連携について理解する。						
授 業 の 到 達 目 標	1. 知識・理解 1) 雇用・就労の動向と労働施策の概要について理解できる。 2) 労働支援制度の概要について理解できる。 2. 思考・判断 1) 労働支援に係る組織、団体の役割と実際について説明できる。 2) 労働支援に係る専門職の役割と実際について説明できる。 3. 関心・意欲 1) 労働支援分野との連携と実際について関心を持つ。 2) 雇用・就労の動向について興味を持つようになる。 4. 態度 1) 生活保護制度、障害者福祉施策における就労支援制度に対して主体的に考える。 2) 障害者雇用施策の概要に対して主体的に考える。 5. 技能・表現 1) 就労支援に係る国、都道府県、市町村の役割について説明ができる。 2) 新聞記事を適切に用いて総合的な視点から障がい者施策について説明ができる。						
学 習 方 法	1. 講義形式による学習 2. 視聴覚機器による学習 3. 事例検討による学習 4. レポートによる学習						
テキスト及 び参考書等	『就労支援サービス』 関 宏之・松為信雄編 中央法規出版 2013年（第3版）						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				70	
小テスト等	◎	○				10	
宿題・授業外レポート							
授業態度			◎			10	
受講者の発表				◎		5	
授業への参加度			◎			5	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	雇用・就労の動向と労働法規の概要						
第 2 週	生活保護制度、障害者福祉制度における就労支援制度と障害者雇用施策の概要						
第 3 週	就労支援における国、都道府県、市町村の役割						
第 4 週	ハローワークと職業リハビリテーション機関及び障害福祉サービス事業所・障害者支援施設の役割と活動の実際						
第 5 週	生活保護制度、障害者福祉施策、職業リハビリテーションに係る専門職の役割						
第 6 週	ハローワークとの関係（生活保護制度関係）及び障害者雇用施策との関係						
第 7 週	障害者福祉施策および教育施策との連携						
第 8 週	まとめ						
第 9 週							
第 10 週							
第 11 週							
第 12 週							
第 13 週							
第 14 週							
第 15 週							
第 16 週							
備 考	・事前学習と事後学習による主体的な受講を期待します。 ・授業出席の際には必ずテキストを持参して下さい。						